

# わらび WARABI

# 市議会 だより

No. 185

2014・3

## 編集

蕨市議会議会だより編集委員会

TEL／048-433-7733

FAX／048-432-7991

Eメールアドレス

gikai@city.warabi.saitama.jp



## 目次

市長・議員提出議案を全て原案可決・推薦…	P02
意見書を国に提出 .....	P03
頼高市長のあったか市政を問う .....	P04
12月定例会における賛否結果	
3月定例会の日程(予定)・編集後記…	P12

## ご意見をお寄せください

今回の表紙写真は、昨年3月に中央小学校で行われた卒業式後のワンカットです。緊張した式が終わり、人生の門出にふさわしい素敵な笑顔を見ると、とてもすがすがしい気持ちになりますね。

ぜひ、今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。

# 12月定例会において市長提出議案・議員提出議案を全て原案可決・推薦

12月定例会は、11月27日から12月17日までの

21日間の会期で開催されました。

今定例会では、初日に総務・環境福祉経済・

教育まちづくり常任委員会が閉会中に行った調査活動について、委員長報告が行われました。

また、3日間にわたった一般質問では15人の

議員が、降雪・台風・ゲリラ豪雨等への災害対策、中央第一地区のまちづくり、蕨市将来構想等といった市政の重要課題を取り上げました。

最終日には審議された請願3件全てが採択、

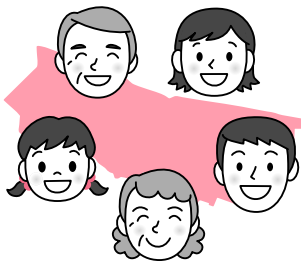
陳情1件が不採択とされた他、市長提出議案・

議員提出議案が全て原案どおり可決されました。さらに、議会運営委員会が閉会中に調査活

動を行うための「閉会中の継続審査事項の委員会付託」等を議決し、閉会となりました。

蕨市将来構想（今後10年間のまちづくりの基本指針）を原案可決

12月定例会には平成26年度からの10年間のまちづくりの考え方や方向性を示した基本指針として、蕨市将来構想が提案され、全会一致により原案可決となりました。



みんながお互いに協力し合うまちづくりを

蕨市将来構想は今年度で計画期間が終了する第4次蕨市総合振興計画にかわる長期計画として、パブリック・コメントや蕨市の行政運営に係る長期計画審議会での審議を経てとりまとめられたものです。著しい変革を続ける社会経済

動向に対応しながら、市民と行政が共有すべき未来の蕨市のまちづくりを総合的・計画的に進めるため、まちづくりの理念やまちの将来像などを示し、実現に向けた取り組みを体系的に定めてあります。主な内容としては、これからの蕨市のまちづくりの理念を「**みんなで未来の蕨を創る**」とし、日本一小さな市域の中に歴史や文化がとけこみ、人と人が触れ合うコミュニティのあたたかさや利便性の高さが「ぎゅっ」と詰まった、住みやすさ日本一のまちを築いていこうという思いを込めて、「**安心とにぎわい みんなに愛だたい 日本一のコンパクトシティ蕨**」を、今後10年間で目指すべきまちの将来像として掲げています。

## 本会議での質疑より（一部抜粋）

**議員** 構想実現のために実現計画や実行計画をつくることになると思うが、その進行管理をどう行つか。

**総務部長** 施策指標を設けた分野別計画を策定中で、5年間の前期計画期間中に達成状況の把握を行い、後期計画策定等に活かしたい。主要事業は原則3年ローリングの実行計画に掲載し、行政評価の対象とすることを検討している。

**議員** 将来像として掲げられている「日本一のコンパクトシティ蕨」の定義はどうか。

**総務部長** 日本で一番小さな市であるとともに、一番人口密度が高い市であり、

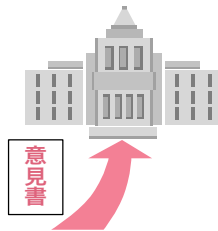
利便性やコミュニティの豊かさ等、コンパクトな市域の中に住みやすさの要素が詰まった暮らしやすいまちの姿をあらわしたフレーズとして日本一のコンパクトシティ蕨とした。

**議員** 将来構想でつたわれている「地域資源」の定義と具体例はどのようなか。

**総務部長** 中仙道蕨宿や寺社などの歴史、河鍋暁斎記念美術館や音楽などの芸術文化、機まつりや成年式、双子織やわらびりんごなど、蕨らしい魅力あふれる資源を地域資源ととらえ、にぎわいあふれる元気なまちをつくっていくとするものである。

# 市民の皆様からの請願をもとにした 意見書を国へ提出しました！

12月定例会で審議されまし  
た国への意見書提出を求める  
請願が、いずれも賛成多数で  
採択されたことを受け、3件  
の議員提出議案を賛成多数に  
より可決し、意見書を国に提  
出しました。



◆**容器包装リサイクル法を改  
正し、発生抑制と再使用を  
促進するための法律の制定  
を求める意見書**

**概要** 我が国の一日も早い持  
続可能な社会への転換を図る  
ため、政府及び国に対し、次  
のとおり容器包装リサイクル  
法を改正し、発生抑制と再使  
用を促進するための法律を制  
定することを強く求めます。  
①容器包装の拡大生産者責  
任を強化し、リサイクルの  
社会的コストを低減するた  
め、分別収集・選別保管の  
費用について製品価格への  
内部化を進めること。  
②レジ袋使用量を大幅に削減  
するため、有料化などの法

制化を検討すること。

③2Rの環境教育を強化し、  
リユースを普及するため、  
学校牛乳のびん化が促進さ  
れるように、様々な環境を  
整備すること。

提出先：内閣総理大臣

内閣府特命担当大臣

財務大臣・環境大臣

厚生労働大臣

農林水産大臣

経済産業大臣

衆議院・参議院議長

◆**緊急事態基本法の早期制定  
を求める意見書**

**概要** 今後、東海・東南海・  
南海地震が3連動で発生し、  
最大波高34メートルとも想定  
される大津波の恐れがあり、  
首都機能を麻痺させる恐れが  
高い首都直下地震はいつ発生  
してもおかしくない状況です。  
政府は国と国民の安全に重大  
な影響を及ぼす大規模自然災  
害など緊急事態に迅速かつ適  
切に対処することで、国民の  
生命と財産を守ることに責任  
を持つことが喫緊の課題です。  
国には大規模自然災害など  
から学んだ経験を生かし、国  
民の生命と財産を守るため、

「緊急事態基本法」を早急に制  
定するよう強く要望します。

提出先：内閣総理大臣

内閣府特命担当大臣

総務大臣・法務大臣

外務大臣・防衛大臣

国土交通大臣

衆議院・参議院議長

◆**新聞への消費税の軽減税率  
適用を求める意見書**

**概要** 新聞は戸別配達網に  
よって多様な情報を全国くま  
なく日々ほぼ同時に届け、  
国民の知る権利と議会制民主  
主義を支え、文字文化の  
中軸の役割を果たしています。  
我が国が世界有数の先進国  
となったのは、新聞の普及と  
識字率の高さが学力・技術力  
を支えてきたからです。現在、  
深刻な活字離れが進む中  
で消費税率引き上げによって  
新聞離れがさらに加速する恐  
れがあることを危惧します。

消費税率が8%、10%のい  
ずれでも新聞への軽減税率導  
入は極めて大切な施策と考え、  
実現を強く要望します。

提出先：内閣総理大臣  
財務大臣  
衆議院・参議院議長

## 議員運営委員会 視察報告

及び議会基本条例につい  
て

議会運営委員会では議会運  
営等に関する調査のため、2  
月4～5日の日程で先進地へ  
の行政視察を実施しました。  
なお、この視察には正副議長  
も同行しました。

◆**愛知県豊田市議会**

「市民シンポジウム事業及  
び公選法運用委員会につい  
て」

**概要** 豊田市議会では平成23  
年に1回目の市民シンポジウ  
ムを議会活性化に関するテー  
マで開催しました。その後の  
アンケートでは肯定的な回答  
があった一方、テーマ等に関  
する要望や、より開かれた議  
会を望む声等も寄せられたよ  
うです。これらを踏まえ、毎  
回、前回の検証と工夫を重ね  
ながら市民シンポジウムを開  
催しているとのことでした。

また、公選法の遵守と議員  
申し合わせ事項及び政務活動  
費の適正な運用を図る法定外  
会議として、公選法運用委員  
会が設置されていました。

◆**愛知県北名古屋市議会**

「議会活性化への取り組み



**概要** 北名古屋市議会では議  
会基本条例を制定し、議会運  
営の最高規範とするために議  
会改革推進協議会を設置し、  
協議を進めました。条例が制  
定された現在も、同協議会は  
条例の理念を浸透させ、目的  
達成に向けた検討の場として、  
継続した協議を行っています。  
また、3月・9月議会の閉  
会後に議会報告会を開催し、  
予算や決算の内容を中心に参  
加者に報告がなされています。  
今後は市民ニーズに合わせた  
報告会のあり方を検討する必  
要があるとのことでした。